

ステアリングリモコン対応キット
(ダイレクト接続)
ホンダ車用

取り付け解説書

— 対応ナビ・オーディオ製品 —

- パイオニア（カロッツェリア）社製カーナビ／カーオーディオ
※ステアリングコントロール入力端子付きモデル

- アルパイン社製カーナビ／カーオーディオ
※ステアリングコントロール入力端子付きモデル

- クラリオン社製カーオーディオ
※ステアリングコントロール入力端子付きモデル

- ケンウッド社製カーオーディオ
※ステアリングコントロール入力配線付きモデル

Galleyra

安全に正しくお使いいただくために

- 取り付け作業の前にこの「取り付け解説書」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
- この「取り付け解説書」の表示では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示をしています。その表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

- 本製品は DC12V 車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの DC24V 車では使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- 配線作業中は、バッテリーのマイナス端子を外してください。ショートによる事故の原因となります。
- 車両に穴をあけて取り付ける場合は、パイプ類、電気配線、タンク、ワイヤーなどの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意しておこなってください。パイプ類などの損傷により、火災や事故の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。これらを使用しますと、制御不能や発火、事故の原因となります。
- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、エアバッグの動作を妨げる位置には絶対に本製品を取り付けたり配線をしないでください。エアバッグの動作を妨げる位置に取り付け・配線をすると、万一のとき、事故やケガの原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと事故の原因となります。
- 本製品を分解したり改造したりしないでください。事故・火災・感電の原因となります。
- 正常に動作しない状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変なにおいがするなどの異常がおきた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因となります。
- ドリルなどで穴あけ作業をする場合は、ゴーグルなどの目を保護するものを使用してください。破片などが目に入ったりしてケガや失明の原因となります。
- 接続コード類の配線は高温部を避けて行ってください。コード類の被服が溶けてショートし、事故・火災・感電の原因となります。特にエンジンルーム内での配線には注意してください。



注意

- 車両のネジを使用して本製品の取り付けやアースをとる場合は、ネジがゆるまないように確実に締めつけてください。ネジがゆるみ、事故や故障の原因となります。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこり、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。本製品に水やほこり、油煙が入り込みますと、発煙や発火、故障の原因となります。
- 直射日光や、ヒーターの熱風があたる場所などへの取り付けは避けてください。本製品の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。
- 取り付け解説書に記載された通りに配線を接続してください。正規の接続を行わないと、火災や故障の原因となります。
- エアバッグ装着車に取り付けるときは、車両メーカーに作業場の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤作動し、ケガや事故の原因となります。
- 車両のネジ部分やシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や火災、感電の原因となります。

もくじ

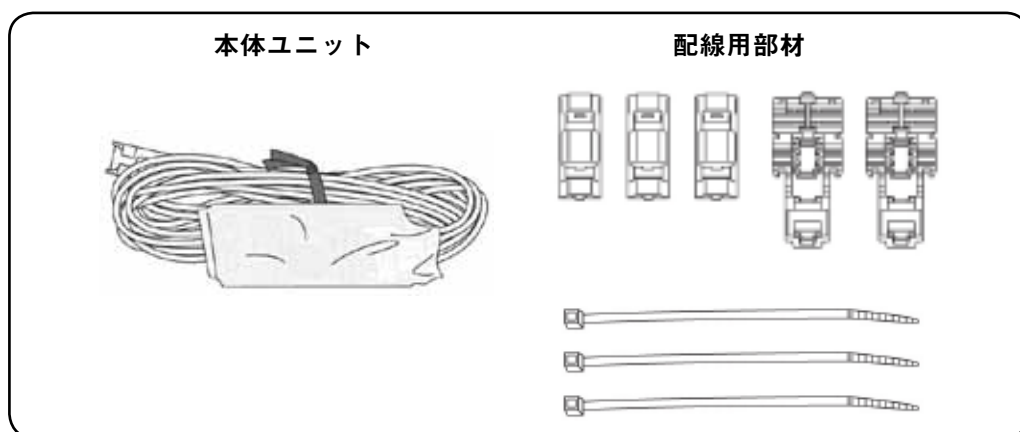
はじめに	4
梱包内容	4
各配線の説明	4
動作について	5
取り付けできる車両、カーナビ・カーオーディオ	5
取り付けに関する注意事項	5
取り付け方法	6
カーナビ・カーオーディオを取り外す	6
車両側配線を接続する	6
カーナビ・カーオーディオのコントロールジャックへプラグ を差し込む	6
設定を行う	6
取り付け方法	7
24 極コネクタの場合の取り付け方法	7
20 極コネクタの場合の取り付け方法	8
17 極 +32 極コネクタの場合の取り付け方法	9
カーナビ・カーオーディオへの接続	10
設置後の確認	11
カーナビ・カーオーディオメーカーの設定を行う	12
トラブルシューティング	13

はじめに

このたびは当社製品を御買い上げ頂きまことにありがとうございました。製品は全機能をテストした後に出荷させて頂いておりますが、万一不良品でありました場合は速やかに代替品と交換させていただきますので、ご購入いただきました販売店へご連絡ください。但し、お客様の過失による破損と判断した場合は修理費と送料を頂戴することがありますのでご了承願います。なお、製品保証については保証書に記載の内容となります

梱包内容

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 本体ユニット | 1 台 |
| 2. 取り付け解説書（本解説書） | 1 部 |
| 3. 保証書（取り付け解説書に記載） | 1 部 |
| 4. 配線用部材（ワンタッチコネクタなど） | 数個（製品により異なります） |



各配線の説明

ユニット本体からは7本の配線が出ています。使用している電線はAWG22（約0.33SQ相当）ですので、添付品以外のワンタッチコネクタや配線接続用部材を使用する場合は適合電線をよくご確認ください。

- | | |
|----|---------------------------------|
| 黒 | (-) GND（車両アース） |
| 赤 | (+) +12V アクセサリー電源 |
| 黄 | (+) ステアリングスイッチ入力1 |
| 桃 | (+) ステアリングスイッチ入力2（NAV ガイドスイッチ用） |
| 茶 | (-) ステアリングスイッチ GND 出力 |
| 水 | (-) ケンウッド製品用コントロール出力 |
| 太黒 | (-) コントロール出力。先端はプラグになっています。 |

動作について

◇本ユニットを取り付けると、ステアリングスイッチでカーナビを安全に操作できるようになります。

MEMO

■車種とカーナビ・カーオーディオの組み合わせにより、ステアリングスイッチの全ボタンが使用できない場合がありますが、正常です。

取り付けできる車両、カーナビ・カーオーディオ

■ステアリングスイッチ付きのホンダ車で、**ステアリングスイッチに他の機器の配線が接続されていない事**

※取り付ける前に車種別適合表で適合を確認してください。

※後付けでスイッチを取り付けた場合は、一部車種を除いて対応不可です。

※対応できない車種もありますので、適合表で確認してください。

■カーナビ・カーオーディオがパイオニア（カロッツェリア）、アルパイン、クラリオン、ケンウッド社製品で、ステアリングスイッチコントロール入力がある機種。

取り付けに関する注意事項

ユニットの取り付けは電気知識のある方が行ってください。取り付けに問題があると車両火災や損傷を招く恐れがありますので十分注意して取り付けてください。取り付けの際は事前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。当製品を取り付けることにより発生した損害に関して当方は一切責任を負いません。

本品はカー AV システム制御専用です。その他の機器の制御に使用しないでください。

取り付け方法

ユニットの配線のうち「茶・黄・赤・黒」を車両へ接続し、水色線又はミニプラグをカーナビ・カーオーディオへ接続します。

※桃線はNAVガイドスイッチがある場合のみ使用してください。

※ホンダ車の場合はカーナビ・カーオーディオ裏まで来ている純正配線に接続します。

※操作対象となる機種により、ステアリングスイッチの表示と実際に動作する機能が異なります。

※操作対象となる機器により、すべてのステアリングスイッチが使用できない組み合わせがあります。

1. カーナビ／カーオーディオを取り外す

カーナビ・カーオーディオを取り外します。通常は4本程度のビスで固定されており、簡単に外す事が出来るようになっています。

2. 車両側配線を接続する

本ユニットの配線を接続します。次ページ以降を参照して適切に接続を行ってください。

3. カーナビ・カーオーディオのコントロールジャックへプラグを差し込む

カーナビ・カーオーディオのステアリングスイッチコントロール入力に、本製品のプラグを差し込みます。

※ケンウッド社製品は、プラグを使用せず、本ユニットの水色線をカーオーディオのステアリングスイッチコントロール入力線に接続します。

4. 設定を行う

設定方法ページを参照の上、設定作業を行ってください。

※初期設定はパイオニアコントロールとなっています。

MEMO

※初期設定では操作対象となる機器は「パイオニア製品」となっています。

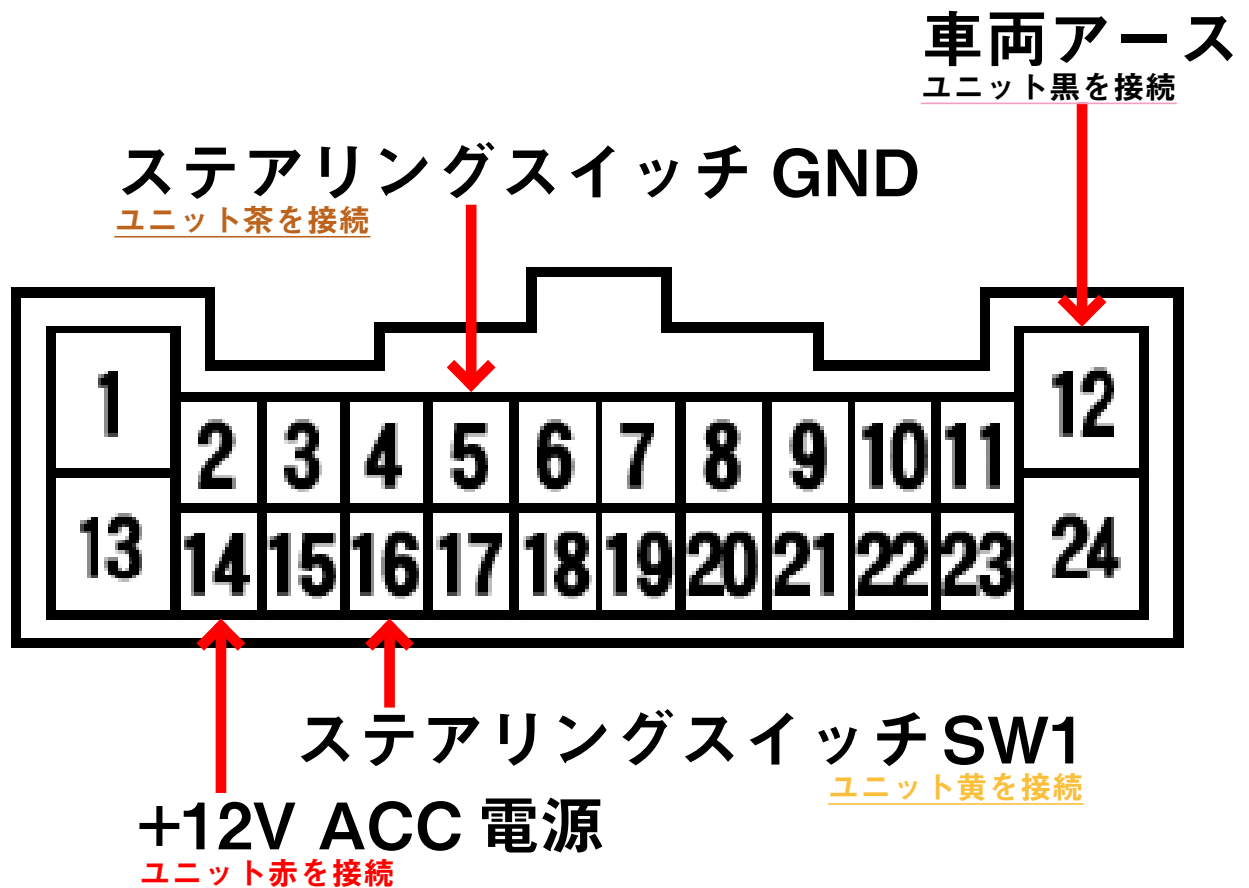
※添付のワンタッチコネクタは「白」が信号線用、「赤」が電源線用になっています。添付のコネクタ以外を使用される場合は、接触不良の原因となりますので、適合線径をよく確認してください。

取り付け方法

車両の純正オーディオハーネスが「20極」の場合と、「24極」の場合、「17極+32極」の場合で結線先が異なります。該当するページを参照の上、確実に取り付けを行ってください。

ホンダ車 24 極コネクタピン配置図

■オーディオコネクタが24極のホンダ車では下記の様に接続します。



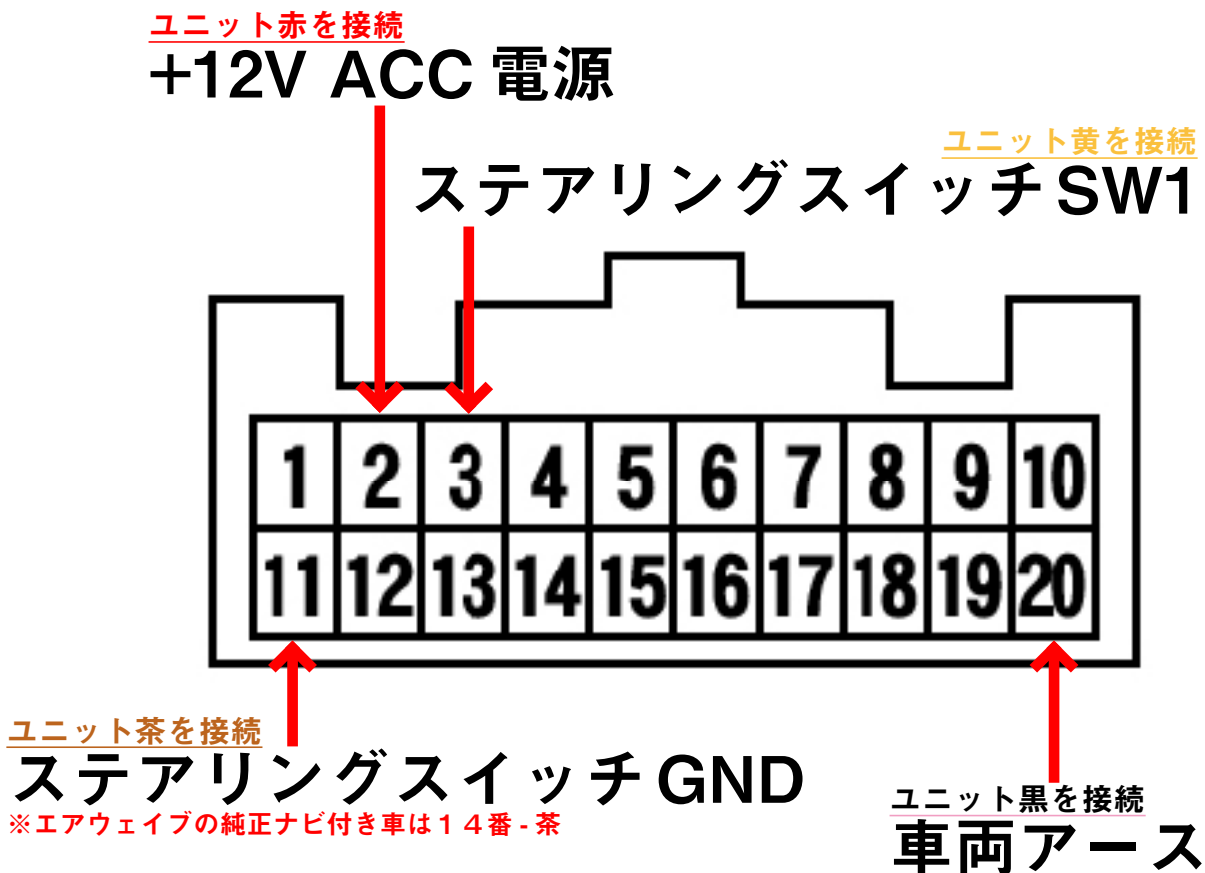
※図は24極コネクタを配線が出ている側から見た図です

MEMO

- ※上記はオーディオコネクタを配線が出ている側から見た図です。
- ※ACC電源にピン位置を基準にして位置を特定してください。
- ※本ユニットの桃線は未使用です。どこにも接続せず、絶縁処理してください。

ホンダ車 20極コネクタピン配置図

■オーディオコネクタが20極のホンダ車では下記の様に接続します。



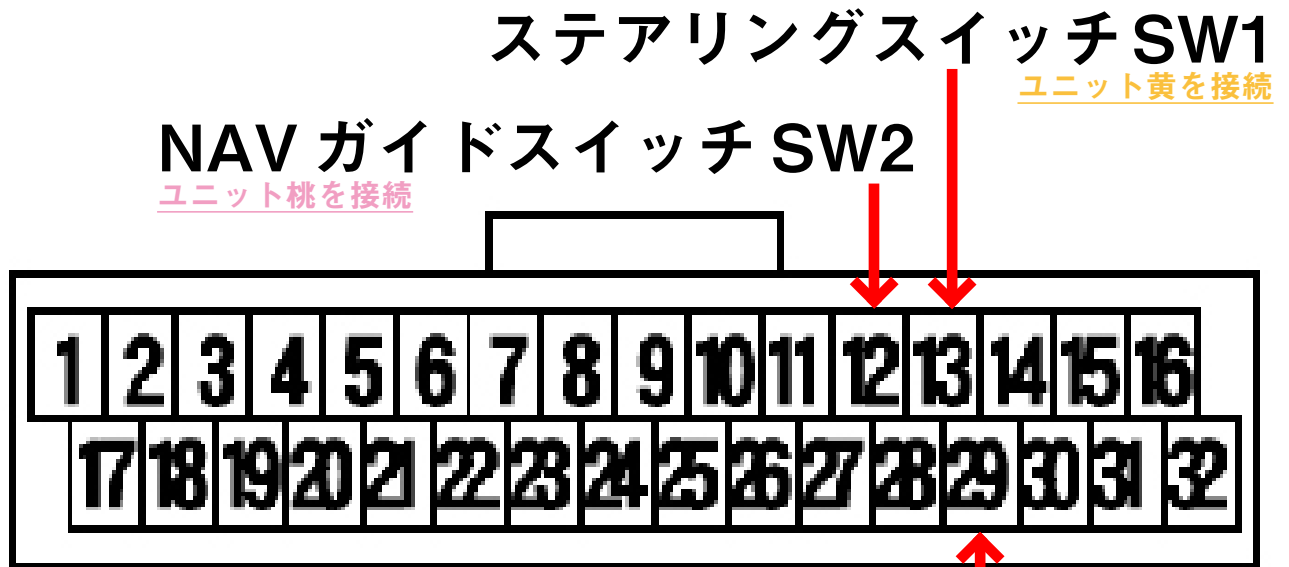
※図は20極コネクタを配線が出ている側から見た図です

MEMO

- ※上記はオーディオコネクタを配線が出ている側から見た図です。
- ※ACC電源にピン位置を基準にして位置を特定してください。
- ※本ユニットの桃線は未使用です。どこにも接続せず、絶縁処理してください。

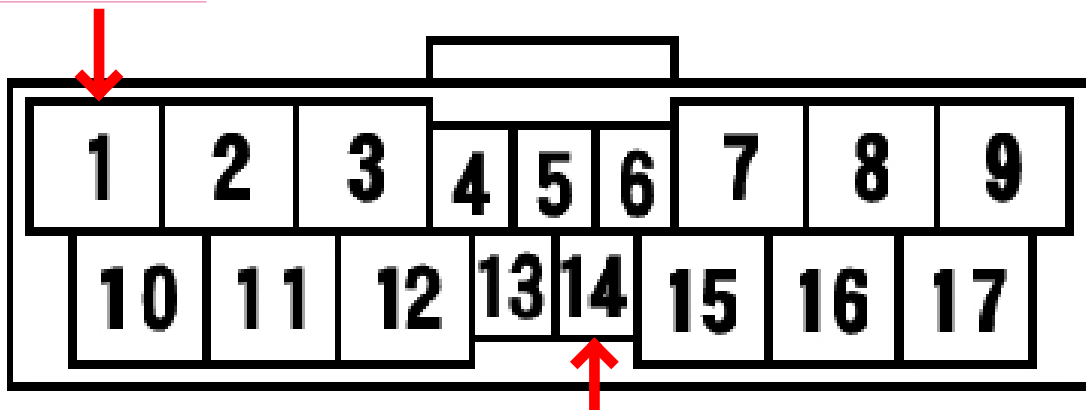
ホンダ車 17 極、32 極コネクタ図（純正ナビ装着車の一部）

■オーディオコネクタが 17 極 +32 極のホンダ車では下記の様に接続します。



ステアリングスイッチ GND
ユニット茶を接続

車両アース
ユニット黒を接続



+12V ACC 電源
ユニット赤を接続

※図はコネクタを配線が出ている側から見た図です

MEMO

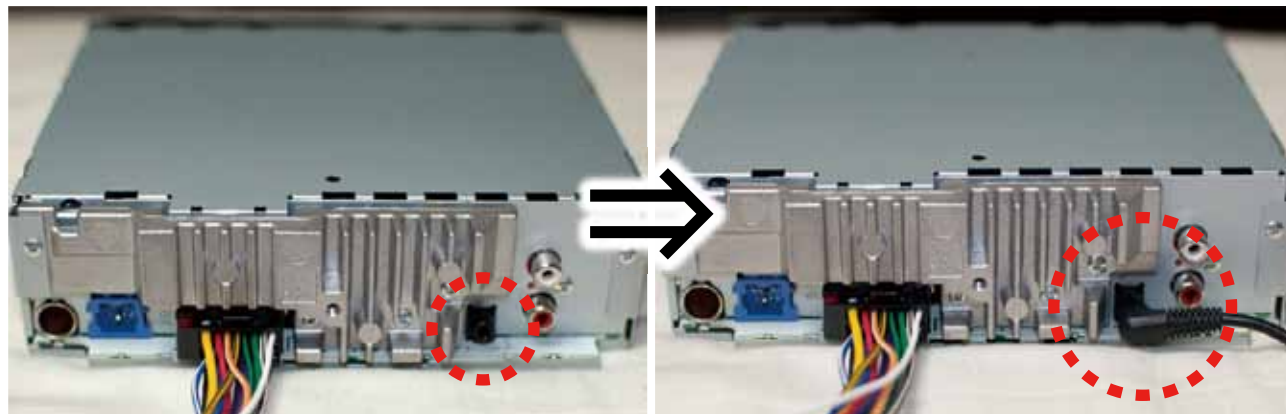
- ※上記はオーディオコネクタを配線が出ている側から見た図です。
- ※ACC電源にピン位置を基準にして位置を特定してください。
- ※車両により異なる可能性がありますので、確認しながら接続を行ってください。

カーナビ・カーオーディオへの接続

■ パイオニア・アルパイン・クラリオン社製品の場合

⇒コントロール入力へ本製品のプラグを差し込みます。

※本製品の水色線は未接続とします。どこにも接続しないでください。



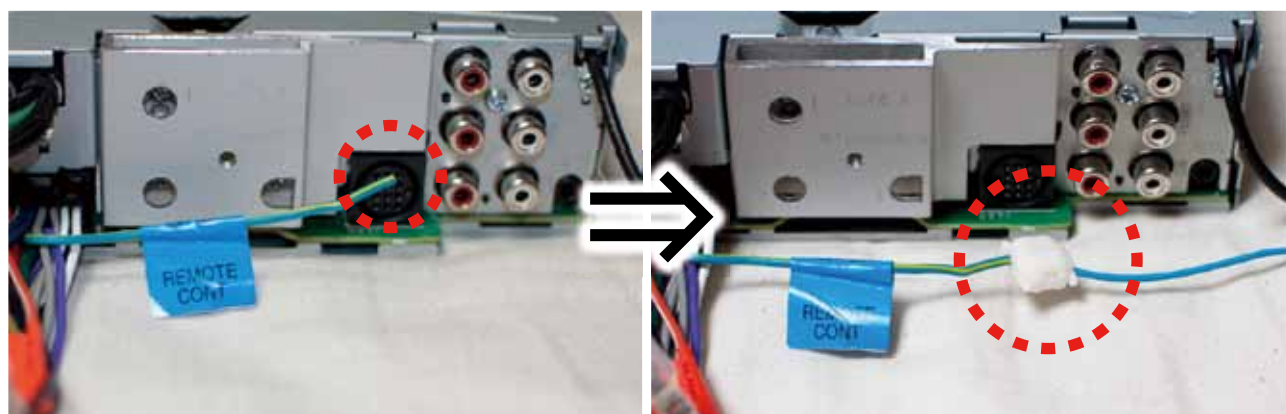
■ ケンウッド社製品の場合

⇒ステアリングリモート入力線（水 / 黄）へ、本製品の水色線を接続します。

※リモート入力線（水 / 黄）が無い場合は接続できません。

！注意！故障の原因となりますので、リモート入力線以外の配線（アンテナリモート・アンプリモートなど）に接続しないでください。

※本製品のプラグは未接続とします。どこにも接続しないでください。



MEMO

※ステアリングスイッチ入力端子の無いカーナビ・カーオーディオは対応不可となります。赤外線リモコン対応製品については、弊社の赤外線式ステアリングリモコンアダプタをご使用ください。

！注意！

故障の原因となりますので、ステアリングスイッチ入力以外の端子や配線に本製品を接続しないでください！

設置後の確認

- ◇ユニット本体の配線が終わったら、全ての配線が正しく接続されていることを確認してください。確認したらキーを差し込み、**ステアリングスイッチを押さずにACC電源をON**にします。このとき、本体基板上の赤色LED点灯し、緑色LEDが点滅⇒消灯・点灯することを確認してください。
⇒緑色LED・赤色LEDのどちらも点灯しない場合は電源線（赤・黒）の確認を行ってください。
- ◇次にステアリングスイッチを押します。押したときに本体基板上の緑色LEDが点灯することを確認してください。
⇒先に設定作業を行う必要がある車種がありますので、**うまく作動しない場合は、設定作業を行ってから確認してみてください。**
- ◇次ページ以降を参照して設定作業を行います。その後、作動を確認してください。問題なければ、ユニット本体をカーナビ裏の配線の束等にビニールテープで固定してください。

MEMO

- ※固定する際にあまり強く巻きつけたりカーナビ本体と干渉する位置には取り付けないでください。ユニット内部の部品が破損したり変形してショートする危険があります。
- ※新品購入時、初期設定はパイオニア（カロツェリア）になっていますので、このメーカーのナビ・オーディオであれば設定作業は不要です。

カーナビ／カーオーディオメーカーの設定を行う

1

カーナビ・カーオーディオをラジオモードにして、音量をある程度上げておきます。その後、イグニッションキーをOFFにします。



2

ステアリングスイッチの「**ボリュームダウン**」ボタンを押しながらキーをACCに廻します（プッシュスタート車の場合は、ブレーキを踏まずにスタートスイッチを押します）。

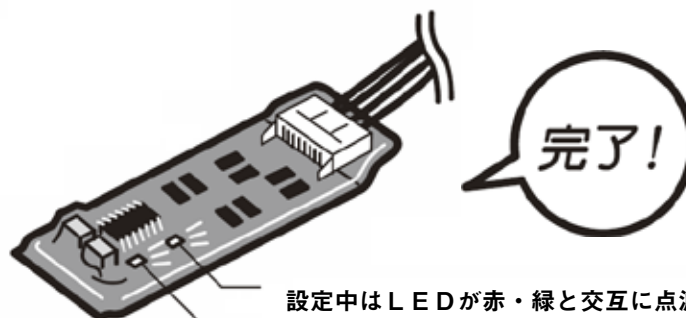


3

そのままステアリングスイッチを押したままにしてください。カーナビ・カーオーディオの音量が下がり始めたら、ステアリングスイッチから指を離します。

※1分待っても反応がない場合はやり直してください

※音量が下がり始めたらすぐにスイッチを離してください



設定中はLEDが赤・緑と交互に点滅します

トラブルシューティング

■ACCをONにしたときに赤色LEDが点灯しない

電源線（赤、黒）の接続を確認してください。アース（黒線）をカーナビのボデー部で接続している場合は、カーナビの金具を固定しないとアースされない場合がありますので確認します。

■ACCをONにしたときに緑色LEDが点滅⇒点灯と変化する

ステアリングスイッチ入力線（茶、黄、桃※未使用の場合あり）の接続を確認してください。

■ステアリングスイッチが作動しない

1. ステアリングスイッチを押したときに、緑色LEDが点灯する場合は、プラグが確実にさしこまれている事（ケンウッド製品は、水色線の接続）を確認して、設定モードでメーカー設定を行ってください。
※ステアリングスイッチの全てのボタンが使えない事がありますが、正常です。
2. ステアリングスイッチを押しても緑色LEDが点灯しない場合は、ステアリングスイッチ入力線（茶、黄、桃※未使用の場合あり）の接続を確認してください。
3. ステアリングスイッチを押していなくても緑色LEDが点灯している場合は、ステアリングスイッチ入力線（茶、黄、桃※未使用の場合あり）の接続を確認してください。

本書はお買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合に、次に記載する内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

<無料保証規定>

1. 正常な使用状態にも関わらず発生した故障は無料修理させていただきます。
2. 製品の故障による次の損害は保証の対象外となります。
 - ・製品の故障により発生した作業工賃や災害
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理とさせていただきます。
 - ・使用上の誤りや、不当な修理／改造による故障・損傷
 - ・火災・水害・落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障・損傷
 - ・本書の添付がない場合、及び本書にお買い上げ店とお買い上げ日の記入がない場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しません

品番	GAP-HSW05	
保証期間	お買い上げ日から 3 年間	
お買い上げ日	※納品書が購入証明となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。	
お客様	ご住所	_____
	お名前	_____ 様
	電話 ()	_____
販売店	住所・店名	_____
	電話 ()	_____

株式会社 ガレイラ

<http://www.galleyra.co.jp>

〒 545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南 3 丁目 7-11 電話 06-6131-6300